

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●戸崎圭太騎手がJRA通算1500勝を達成

6月16日(日)の3回東京6日・第10レースとして行われた相模湖特別ではオメガウインクが1着となり、同馬に騎乗した戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)は、史上21人目、現役9人目となるJRA通算1500勝(1万330戦目)を達成しました。

●ロンジンワールドベストレースホースランキング発表

IFHA(国際競馬統括機関連盟)から恒例の「ロンジンワールドベストレースホースランキング」が発表されました(単位はポンド)。今回の発表分は2024年1月1日から6月9日までに実施された世界の主要レースが対象で、首位(128)は前回までと同様、ドバイワールドカップ(G1)を逃げ切ったローレルリバー。また安田記念を制したロマンチックウォリアー(121)は前回第6位タイから第4位タイへと順位を上げました。日本調教馬は、シャフリヤール、ウシュバテソーロ、ダノンデサイルが第9位タイ(120)と3頭がランキンしています。

●重賞ウイナー6頭の競走馬登録抹消

2022年阪神スプリングジャンプ(J・GⅡ)の勝ち馬エイシンクリック(牡10歳/栗東・坂口智康厩舎/JRA通算37戦6勝)、2022年クラスターC(盛岡・JpnⅢ)の勝ち馬オーロラテソーロ(牡7歳/美浦・島山吉宏厩舎/JRA通算33戦7勝・地方6戦1勝)、2022年白山大賞典(金沢・JpnⅢ)などの勝ち馬ケイアイパープル(牡8歳/栗東・村山明厩舎/JRA通算22戦6勝・地方11戦2勝)、2023年小倉大賞典(GⅢ)の勝ち馬ヒンドゥタイムズ(騾8歳/栗東・齊藤崇史厩舎/JRA通算24戦6勝)、2022年トヨタ賞中京記念(GⅢ)の勝ち馬ベレヌス(牡7歳/栗東・杉山晴紀厩舎/JRA通算32戦6勝)、2022年京都牝馬S(GⅢ)などの勝ち馬ロータスランド(牝7歳/栗東・辻野泰之厩舎/JRA通算26戦6勝)は、5月15日(水)までに競走馬登録を抹消されました。オーロラテソーロは北海道新冠町の村上欽哉牧場で種牡馬、ロータスランドは北海道浦河町の三嶋牧場で繁殖馬となり、エイシンクリック、ヒンドゥタイムズ、ベレヌスは乗馬となる予定です。ケイアイパープルは地方・北海道競馬に移籍しました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●レモンポップがさきたま杯(浦和)を人気に応えて貫禄勝ち

今年からJpnⅠに格上げされたさきたま杯(6月19日、浦和、1400m)は、2番手から向正面半ば過ぎに先頭に立ったレモンポップ(坂井瑠星騎手、牡6歳、父レモンドロップキッド)が3番人気のイグナイター(兵庫)に2馬身差を付け、単勝1.2倍の圧倒的支持に応えました。2番人気のシャマルが3着、タガノビューティーは4着、バストラットレオンは7着、サンライズホークは11着でした。

●栄冠賞(門別)は無敗馬ベラジオゼロ【各地の主要2歳重賞】

今年全国初の2歳重賞、栄冠賞(6月19日、門別、1200m)は、4番手前後を進んだ単勝1.8倍で断然人気のベラジオゼロ(牡、父ホッコータルマエ)が直線に入って間もなく抜け出し、デビュー以来の連勝を3に伸ばしています。

●6月26日の帝王賞(大井)で3連覇を目指すメイショウハリオ

帝王賞(JpnⅠ、6月26日、大井、2000m)は、前2年の優勝馬メイショウハリオが最有力、ウィルソントソーロ、キングズソード、ノットウルノ、セラフィックコールが差なく続き、以下グランブリッジ、ディクテオン、ライトウォーリア(川崎)までが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1仏オークス～スパークリングブレンティが追い込み決める

現地6月16日にフランスのシャンティイ競馬場で行われたG1仏オークス(3歳牝、芝2100m)は、スパークリングブレンティ(牝3歳、P.コティエ厩舎)がT.ピッコヌ騎手を背に追い込みを決めて優勝しました。アタマ差の2着にG2サンタリ賞3着から臨んだシュルヴィ。勝ったスパークリングブレンティは父が欧州年度代表馬のキングマン、全兄がG1ジャンリュックラガルデル賞2着馬ノーブルトゥールス、そして伯母がG1仏オークス優勝のスタセリタ[その産駒にG1優勝牝馬(オークス)優勝のソウルスターリング]という血統。昨年10月のデビュー戦から今年2月までリステッドのドゥラアンテ賞(芝1700m)を含む3連勝の後、3月のラカマルゴ賞(リステッド)3着、4月のG3グロット賞5着、5月のG1仏1000ギニー6着と3連敗を喫していましたが、前走6月2日のG2サンドリಂಗム賞(芝1600m)を追い込んで3馬身差で優勝。重賞初制覇を果たしていました。なお、スパークリングブレンティは仏オークス翌日の17日に行われたゴフス・ロンドンセールに上場され、いったんは売主であるオーナーの代理人に810万€(約15億4710万円/1€=191円で換算。以下同じ)で落札されましたが、その後すぐに当事者間での交渉がまとまり、半分の権利が500万€(約9億5500万円)でアルシャカブレーシングに売却されています。